

# PRESS RELEASE

## 「第 22 回ひろしまバスまつり」の中止について

公益社団法人広島県バス協会では、9月20日の「バスの日」に合わせ、毎年9月に開催しております「ひろしまバスまつり」について、開催に向けた検討を行って参りましたが、新型コロナウイルス流行の終息が見通せない中で、来場者および運営スタッフの十分な安全対策を行うことが困難であることから、今年度の開催を中止することといたしました。

開催を楽しみにしていただいていた皆さまには、大変申し訳ございませんが、何卒ご理解賜りますよう、お願いいたします。

「ひろしまバスまつり」は、日頃からバスをご利用いただいているお客様やバス路線沿線の皆様に感謝するとともに、人・街・環境にやさしい公共交通の一翼を担うバスをよりよく知っていただくために、毎年、「バスの日」である9月20日前後に開催しており、今年は22回目となる予定でした。

広島県内の路線バス事業者で組織された「ひろしまバスまつり実行委員会」により運営しています。

### ※「バスの日」の由来

日本で初めてバスが走ったのは、明治 36 年（1903 年）9 月 20 日、京都市（堀川中立売～七条～祇園）で二井（にい）商会により、蒸気自動車を改良した 6 人乗り（幌なし）の乗合自動車で運行したのが始まりとされています。

その後、昭和 62 年（1987 年）10 月に開催された日本バス協会の全国バス事業者大会でこれを記念し、「いつでも、どこでも、みんなのバス」をテーマに、9 月 20 日を「バスの日」として定め、昭和 63 年にスタートしました。

### ■ プレスリリースに関するお問い合わせ先

公益社団法人 広島県バス協会

担当：山岡・山本

TEL 082-261-3238

（平日 8：30～17:00）